



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No.11 令和6年10月1日 校長 松本 成浩

人権問題を歌を通して語っていただきました

伊万里市の学校では、毎年、育友会の会員向けの人権・同和教育研修会を開催することとなっていて、本校でも、9月19日の授業参観の日に行いました。講師として生涯学習課の人権・同和教育指導員の田中良彦先生にお出でいただき、「《三つのはなし》みんなで考えましょう」という題で、人権問題に関する講話をしていただきました。人は自分を基準に物事を捉えていること、聴こうとしなければ聴こえないものがあること、何か悩みごとがあれば、必ず相談してほしいこと、の3つについて御自身の経験談を基に優しい歌声を交えながら語っていただきました。保護者と一緒に5、6年生も聴講しましたが、耳と心でしっかりと聞き、身の回りにある人権問題について思いを深めることができました。



SAGA2024 ビーチバレー 暑い中での熱戦を応援

今年、国体から国民スポーツ大会に変わる第1回目の記念すべき大会が佐賀で開催されます。伊万里では、先行開催競技の一つであるビーチバレーボールが、イマリンビーチで行われました。本校の6年生も、応援に行ってきました。ちょうど少年女子の決勝戦、愛媛県対東京都の試合が行われていました。暑い日差しの中、砂浜もかなり熱かったと思いますが、ペアの選手達は、優勝目指し全力でプレーしており、見ている方もつい力が入ってしまうほどの熱戦でした。レベルも高かったです。大会はこれから本格的に行われていくということで、県内各地で様々な競技が行われていきます。普段は見ることの少ない競技もありますので、観戦されてみてはいかがでしょうか。



応援席から声援を送る子供たち

邦楽の演奏に挑戦!! 難しかあ～

10月に文化庁の出前公演として邦楽の演奏会をしていただくことになっている邦楽グループ「玉手箱」の皆さんによる、事前の楽器演奏の体験会が9月17日、6年生を対象に行われました。箏、尺八、三味線の3つの楽器を持ってきていただき、子供たちに基本的な楽器の持ち方や演奏の仕方などを教えていただきました。公演を聞いて楽しむだけでなく、実際に楽器等に触れることができるのが出前公演の目玉的な取組となっており、貴重な体験になりました。今から、本公演が楽しみです。



箏は、はじき方に特徴が



尺八は持ち方から



三味線は姿勢も大事です